

ひびこれこうじつ
中日々是好日 ~上柴中便り~

『夢・志の実現』
 自ら学ぶ生徒
 心豊かな生徒
 たくましい生徒

令和3年11月8日(月)11月号
 埼玉県深谷市立上柴中学校
 TEL 048-573-7438

実現叶った、上中伝統の20kハイク！！

10月23日(土)に、念願の本校伝統行事、20kハイキングが、無事、2年ぶりに開催されました。当日は、前日までの雨毛様の天候が嘘のよう、風が強く、少し苦労しましたが、晴天に恵まれました。この20kハイクは、「20キロという長い距離を歩く中で、たいへんな思いを仲間と共有し、1人でできないことも、仲間と力を合わせ、絆を深めることで可能になることを実感すること。」「仲間と共に苦しさを乗り越えたからこそ得られる達成感を味わい、サポートしてくれる人の存在の重要性を知り、感謝の気持ちを持つこと。」「1日をかけて、ふるさと深谷を歩くことで、地域を再発見し、自分の住む街への愛着を深めること。」などが目的で行われています。今年には更に、郷土の偉人、渋沢栄一翁の没後90年を記念し、渋沢栄一記念館及び青淵公園を目的地にしました。

歩いた距離は正確に言うと、20kではなく、22.6kでした。強い風の中での、この距離、子供たちにとってはかなり厳しかったと思います。でも、彼ら約480名はよく頑張りました。8時半に最初のクラスが出発し、最後のクラスの生徒が学校から帰宅したのは16時半を過ぎていました。最初は笑顔一杯で歩いていた生徒や先生も、段々距離が長くなり、北風も強くなり、心折れそうな場面もあったと思います。でも、カメラを向けると満面の笑みで応えてくれる子供達に元気づけられながら、先生方も頑張っ

て歩いていました。一人ではなかなか歩ききれないこの距離も、仲間がそばで歩いてくれるから、歩けたのでしょう。きっと、色々な話が友達とできたことでしょう。その友との絆を大切にしてください。友と共有した試練が大きければ大きいほど、それを共に乗り越えた時の達成感、喜びは大きかったはず。それは、ゴールした時のはち切れんばかりの彼らの笑顔を見ればよくわかります。仲間とワンチームになれたからこそ乗り越えられた。それを、大きな自信にして、ワンチームになれたことの良さを忘れないでください。

民生児童委員の方々や、PTAの方々には本当にお世話になりました。民生児童委員の方々全員に、笑顔で交通指導をしていただきました。皆さんには、以前よりこの行事ができることを、心から楽しみにしていただきました。ありがとうございました。最終的に、予定より1時間以上、終了時間が遅くなってしまい、特にPTAの方々には、ずいぶん、交通指導場所での待ち時間が長くなってしまいました。本当に、申し訳ありませんでした。それでもPTAの方々には、いやな顔一つせず、優しい笑顔で対応していただきました。焼き芋を何日か前から準備していただき、当日も朝早くから用意していただきました。本当に感謝しています。ありがとうございました。生徒諸君も、こういう温かい人達に助けられて、この行事ができたことを忘れずに、大いに感謝してほしいと思います。

校長先生は先日、自分の高校の伝統行事、『夜間歩行』の話をしました。12月の寒い中、全校生徒約810名で夜8時に学校を出発、夜通し約40kの山道を歩き、日の出とともに学校へ戻ってくるという、過酷な行事の話です。歩いている途中は、寒さと、睡魔、疲労との戦いでした。きつくてきつくてどうしようもない中、仲間と声をかけあって、励まし合いました。時にはバカ話に花が咲き、時には、何でこんなことやられるんだと思いつつながら。最後は寝ながら、足を引きずって歩いていました。でも、ゴールの学校が近づいた時、仲間と見た、東の空に昇ってきた朝日の美しさと、最後は足が痛いにもかかわらず、仲間の手を取り、駆け足でゴールした時のあの達成感。40年以上時間が過ぎ去った今でも忘れることはできません。あの達成感が、「自分でもやれる！」という自信になり、それを達成した仲間と母校に誇りを持つようになりました。上中の生徒諸君も、この『夜間歩行』同様、20kハイクを未来まで続く上中の伝統として、他校に誇れる上中の特色として、上中生の誇りの一つにしてほしいと思います。楽しいことを共に経験した仲間もいい仲間になります。それ以上に、キツイこと、苦しいことを共に経験し、その苦難を乗り越えた仲間こそ真の仲間になれると思います。ある1年生がこんなことを言っていました。「これって、あと2年続くんですね。」これは、きっと来年も楽しみだという意味だと思います。あの美味しかった、甘い焼き芋の味を忘れず、来年も胸を張って、歩いてください。

「たいへんなこと、苦しいことから、逃げるな、立ち向かえ！」、これが校長先生からのメッセージです。



【 11月 】 ※感染対策のため延期、中止、変更の可能性あり

1	月	職員会議・職員研修⑬
2	火	福祉の心を育む交流事業(放課後)
3	水	文化の日
4	木	登校指導日 学年会
5	金	金①②③④⑤⑥『夢・志』クラス発表 専門委員会(金⑥) 弁当の日
6	土	
7	日	第6回北辰テスト
8	月	教育相談1
9	火	教育相談2
10	水	教育相談3
11	木	教育相談4 渋沢翁語らいの日
12	金	教育相談5 金①②③月⑤
13	土	上柴まつり(中止)
14	日	県民の日 英検二次(2~3級)
15	月	教育相談6 後期時間割開始 新人陸上予選
16	火	
17	水	
18	木	生徒朝会6(図書)
19	金	新人陸上予選(予備日)引き継ぎ式・所信表明
20	土	テスト前部活中止(~26朝まで)
21	日	
22	月	
23	火	勤労感謝の日
24	水	
25	木	期末テスト
26	金	期末テスト 薬物乱用防止教室(⑤⑥)
27	土	
28	日	市P 連講演会(中止)
29	月	相互授業参観期間(~12/10)
30	火	



《最近の主な表彰》 ※個人情報保護のため苗字のみ。敬称は略します。

- ①第69回深谷市民剣道大会 中学男子の部 第2位 3-2 藤原
- ②第62回埼玉県吹奏楽コンクール中学校Bの部北部地区大会 銅賞 吹奏楽部
- ③北部(児玉・大里)人権作文感謝状 1-3 金澤
深谷市人権作文 1-3 金澤 2-4 張 3-4 梅田
- ④中学校英語弁論大会県大会出場(大里地区英語弁論大会優勝) 3-1 下山
深谷市中学校英語弁論大会 優秀賞 下山 優良賞 2-4 中島
- ⑤深谷市発明創意くふう展 金賞(⑥大里地区児童生徒発明創意くふう展 金賞)
2-2 佐々木、塚田 2-3 上野 2-4 山口 2-5 伊藤 2-5 森村
- ⑦深谷市読書感想文コンクール 入選 1-3 齊藤 3-3 金澤
- ⑧第20回児童・生徒書道展奨励賞(仮名の部)1-2 須長 2-1 松澤 3-1 中村、用皆
(漢字の部) 2-1 松澤 3-1 中村、用皆
- ⑨埼玉県科学教育振興展覧会地区展 優秀賞 1-4 浅野
深谷市科学展 金賞 同上 銀賞 2-5 中村 3-3 佐藤
- ⑩R3年度埼玉県中学校バレーホール優秀選手 3-3 池口 3-4 柴崎 3-5 島田、中村
- ⑪第56回郷土を描く児童生徒美術展 特選 3-1 用皆
入選 1-1 丸山 1-3 近藤 1-3 齊藤 2-2 田部井 2-3 大塚 2-3 田嶋 2-3 渡部
2-4 宮崎 3-2 松本 3-3 佐藤 3-4 廣瀬 3-4 山崎 3-5 吉岡
- ⑫身体障害者福祉のための第63回埼玉県児童生徒美術展覧会 特選 3-4 高野
入選 1-1 丸山 1-3 金子、齊藤 1-2 金井、松村 1-3 水野 2-1 金井 2-3 上野、打川
2-3 新島 2-5 柴崎 3-5 村山 3-4 廣瀬 3-1 用皆 3-3 佐藤 3-4 山崎 3-5 吉岡
- ⑬第30回中学生作品コンクール 特選
3-1 用皆 3-4 高野 2-2 坂田 2-2 宮島 2-3 田嶋 2-4 山口

＜『渋沢翁語らいの日』＞

今年は渋沢栄一翁没後90年に当たります。そこで、命日である11月11日を「渋沢翁語らいの日」として、深谷市全体で、栄一翁を語りひたる一日とするそうです。本校では、この活動の一環として11月5日には、伝統行事『夢・志宣言』のクラス発表会を行いました。そして、11日までの一週間の中で、各クラスで栄一翁に関わる道徳の授業を行います。また、当日の11日は朝から校長先生による栄一翁に関する講話や代表クラスによる道徳の授業、そして、給食には栄一翁好物の「煮ぼうとう」が提供されます。



これらの教育活動を通し、子供達には郷土の偉人渋沢栄一翁の生き方を学び、ふるさとを愛し、夢をもち、志高く生きる人間に成長して欲しいと思います。また、埼玉県では毎年教育に関する理解を一層深めてもらう、「彩の国教育の日」(11/1)と「彩の国教育週間」(11/1~7)を設け、学校・家庭・地域が一体となった取組を推進しています。今年度、本校では、この『渋沢翁語らいの日』の取組を、この「教育の日(週間)」の取組と兼ねて、進めていく予定です。